

ひろしまの緑

発行 公益社団法人広島県みどり推進機構

2019
Vol.81
Jul.



平成30年度林業・環境緑化写真コンクール応募作品
タイトル：「ひまわり畠」
撮影者：新見 文章さん（三次市）

■ 目 次 ■

里山に見る過去と現在、未来	2
平成31年度「みどりの集い」開催結果報告	3
第18回ひろしま「山の日」県民の集い	4
みどりづくり活動支援事業紹介	5
緑の少年団活動報告	6
緑化功労賞	7
緑化ポスター原画コンクール募集、標語募集	7
イベント掲示板	7
令和元年度みどりづくり活動支援事業助成決定	8
緑の街頭募金	8



賛助会員募集

個人 1口 2,000円

団体 1口 10,000円

詳しくは、機構HP又は広島県みどり推進
機構にお問合せください

里山に見る過去と現在、未来

広島森林管理署 署長 梅木 洋一



この度、四月一日付で広島森林

管理署署長に着任した梅木洋一です。林野庁で重ねた職歴の大部分は、治山事業に係るものであり、東日本大震災の被災地や日本アルプスの荒廃地などを相手に仕事をして参りました。山地災害が頻発した広島県に御縁ができることも必然かも知れません。

さて、先日、着任早々ではありますが、呉市の「大和ミュージアム」を訪問してきました。館内で、一番印象に残ったのは、呉が軍港になる以前の漁村であった頃の風景画であります。仕事柄、山の風景に目線を落とすのですが…。

「集落の裏山は、稜線の輪郭以外ほとんど何も描かれていないハゲ山。」

わずかにアカマツが描かれてい

ることから、樹木を描くことを省略したという訳ではなく、単に高木が存在しない、描きようがなかつたのでしょうか。

明治時代の広島県のエネルギー事情は、依然活発であった製塩業や製鉄業、また、何より全国屈指の人口数を誇った県民の生活を支えるための大量の燃料が必要であり、真っ先に里山に資源を求める状態であります。

今でこそ緑豊かに見える里山でも、エネルギーが薪や炭から石油に変わった僅か五十年ほど前迄は、植生が貧弱なハゲ山であった可能

性は高いのです。こうした山は、現在までに、どのような経過をた

どっているのでしょうか。

高度成長期に薪炭利用が無くなつた後の里山の多くは、事実上放置されることとなりました。現在、外見こそ緑茂る豊かな山に見えても、元が薪炭林であれば樹齢を重ねても貧弱な林分となりがちです。加えて、近年は森林更新を妨げるシカの増加、大規模なタケの侵入、病虫害の被害、集中豪雨の頻発など、歴史上経験したことがない外的な圧力も加わり、至る所で今までに無い「新たな形の里山」が形成されている状態であると言えま

す。

に見ていただき、考えていただくなれば幸いです。多くの人の手や想いが加えられた良質な自然環境が次世代まで残るよう、引き続き御協力、御支援を願います。

緑の募金が支える森林ボランティア活動等は、こうした新たな時代の森林の状況を広く地域の人達



平成31年度

「みどりの集い」開催結果報告

1. 概要

平成三十一年四月二十九日（月・祝日）午前一〇時から、雨が降る中、第二十三回「みどりの集い」（主催 県民緑化の集い実行委員会）を開催した。

天気予報により当日の降雨が予想されていたため、会場をはじめ第一駐車場に変更して開催した。

来園者数は、推計約二、五〇〇人（対前年度比六十一%）で、雨にもかかわらず予想よりも成功裡に終了した。



和太鼓演奏
(真龜和太鼓“響輝”)

開会式に先立ち、九時三〇分からは「真龜和太鼓『響輝』」による賑やかな太鼓演奏で会場を盛り上げた。

開会式は、十時から「県民緑化の集い」の主催者紹介の後



開会式

2. 開会式

多くの入園者を迎えて、大きな事故もなく成功裡に終了した。



和太鼓演奏
(真龜和太鼓“響輝”)

3. 体験、参加型ブース



体験参加型ブース
(紙粘土で遊ぼう)

同実行委員会の正本会長の挨拶で始まりました。続いて、広島県からは森林保全課山崎課長に挨拶をいただき、引き続いて「可部南グリーンズ緑の少年団」が「みどりの宣言」を発表し、開会式を終了した。



みどりの宣言
(可部南グリーンズ緑の少年団)

5. 販売ブース



販売ブース
(飲食の移動販売車)

体験、参加型ブースには、今回九種類の出店があり、毎回人気の高い「紙粘土で遊ぼう」や「しおり作り・木工クラフト」、「丸太切り体験」をはじめ、今回初めてとなるブースとして「鳥のオカリナを作ろう」や「折り紙で昆虫づくり」などのブースも人気を博していた。また、現在臨時休園中の広島市森林公園からは、「昔遊び」のブースが出店された。

雨の中、すべてのブースがテントの中でと

いう悪条件下ではあったが、各ブースともに

たくさんの親子連れが訪れ、熱心に、かつ和

やかに工作などを楽しんでいた。

4. 各種パネル展示ブース



展示ブース

7. 募金活動

「緑の募金」を本部席に設置するとともに、今回も「緑の少年団」が「緑の募金」募集活動を行い、多くの来園者に協力をいただいた。

立任せ、さかんにシャッターを切っていた。

田舎子どもジャズダンス」が熱いパフォーマンスを繰り広げ、大いに会場を沸かせていた。

なお、今年もひろしまの森づくり事業のキャラクター「モーリー」との撮影会を開催した。元の子供たちによる「福

田舎子どもジャズダンス」が熱いパフォーマンスを繰り広げ、大いに会場を沸かせていた。

なお、今年もひろしまの森づくり事業のキャラクター「モーリー」との撮影会を開催した。元の子供たちによる「福

6. アトラクション



アトラクション
(サックスアンサンブル常熱隊)

8. 閉会

ステージ演奏では、前年に引き続き、子供たちに大人気の「サ・わたり」(生バンド演奏)と歌とライズのショー、

第18回 ひろしま「山の日」県民の集い

山の日

ひろしま「山の日」

主催：ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会、中国新聞社、中国放送

六月の第一日曜日は、身近な里山へ！「山に親しむ、山を楽しむ、山に学ぶ」をテーマに、令和元年六月二日（日）第十八回ひろしま「山の日」県民の集いが竹原市をメイン会場に広島県内十五会場で里山の手入れ、森のネイチャーゲーム、自然観察会などの様々なプログラムが行われました。各会場の特徴を活かした地域ネットワーク型の事業が“ひろしま「山の日」県民の集い”的な特徴となっています。

当日は、木々の緑が濃くなってきたさわやかな一日となり、広島県内十五会場では、子どもたちから大人まで森林ボランティア、山や自然の愛好家などが合わせて約一三、六四二人の県民が参加されとなりました。主に竹原市会場の様子を紹介します。

衆議院議員の寺田稔様代理の秘書西原豊氏をはじめ多くの来賓の方々にご臨席賜り、約五〇〇人の参加のもと開会式が行われました。竹原市少年団」のメンバーが「山を大切にする人を増やせるよう頑張ります」

◆開会式の様子◆



開会式 今榮敏彦竹原市長 挨拶



開会式 前垣壽男会長 挨拶



緑の少年団「山の日」宣言



広島県緑化功労賞表彰式



丸太切りコースターづくり



竹細工遊び講座

竹原市など、広島県内十五の会場で開催！

四、五〇〇人が会場へ

六月の第一日曜日は、身近な里山へ！「山に親しむ、山を楽しむ、山に学ぶ」をテーマに、令和元年六月二日（日）第十八回ひろしま「山の日」県民の集いが竹原市をメイン会場に広島県内十五会場で里山の手入れ、森のネイチャーゲーム、自然観察会などの様々なプログラムが行われました。各会場の特徴を活かした地域ネットワーク型の事業が“ひろしま「山の日」県民の集い”的な特徴となっています。

当日は、木々の緑が濃くなってきたさわやかな一日となり、広島県内十五会場では、子どもたちから大人まで森林ボランティア、山や自然の愛好家などが合わせて約一三、六四二人の県民が参加されとなりました。主に竹原市会場の様子を紹介します。

衆議院議員の寺田稔様代理の秘書西原豊氏をはじめ多くの来賓の方々にご臨席賜り、約五〇〇人の参加のもと開会式が行われました。竹原市少年団」のメンバーが「山を大切にする人を増やせるよう頑張ります」

と力強く山の日宣言をし、身近な里山の保全の大切さを再確認できた開会式となりました。

◆メイン会場の内容◆

会場には、竹細工あそび講座や丸太切り＆コースターづくりやジビエBBQ試食会、本格バーべキュー講座など販売等のブースが多数出店され多くの来場者の方々が楽しめました。ステージショードでは、終日、地元のアーティストたちがパフォーマンスを披露し来場者を癒してくれました。それから、竹原市企業のアトム株式会社アースのアトム手袋づめ放題（有料）コーナーは午前の部、午後の部とも多くの来場者が訪れ大

変にぎわっておりました。

◆今後に向けて◆

竹原市会場実行委員会は、構成メンバーが一致団結し、地域全体で盛り上げておられ、とても良い集いとなつたと思います。閉会式では、来年度開催地予定の府中市担当者さまからは、これまでの取り組みに対して温かいお言葉をいただきました。「山の日」フラッグの引継ぎも無事終了いたしました。このように、集い全体の一層の工夫や質の向上を図りながら、二〇二一年（二十回の集い）までには、広島県内二十三市町が集いの会場になることを目指しています。

■参加者一覧

会場名	参加者	会場名	参加者
竹原市会場 パンブー・ジョイ・ハイランド	4,500人	吳市会場 野呂山	174人
東広島市会場 東広島市憩いの森公園	360人	北広島町八幡高原会場 八幡地域	250人
廿日市会場 もみのき森林公园（※）	3,000人	安芸太田町 深入山グリーンシャワー	600人
広島市会場 ひろしま遊学の森（広島県緑化センター）（※）	970人	大竹市会場 マロンの里交流館	1,500人
三原市会場 中央森林公园（※）	1,300人	世羅町会場 せら夢公園・道の駅世羅（※）	300人
庄原市会場 備北丘陵公園	150人	大崎上島町 神峰山	110人
福山市会場 ふくやまふれ愛ランド	28人	江田島市会場 野登呂山（6/8開催）	100人
三次市会場 酒屋いこいの森	300人	計	13,642人

※公園等の入場者を含んだ数字

尾道市山波町里山整備の夢

プロジェクト千里の森 幹事 櫻井 充弘



被害木の伐採



ヒノキの間伐



下草刈り



植栽



ヒノキの枝打ち



生長したモミジの植栽

1 グループ結成の経緯

われわれの森林ボランティアグループは、①森の育て方②森の楽しみ方③森の手入れの仕方を学ぶ「モデルフォレストの森」として、後世に残したいとの思いで地元尾道市の有志を中心に十二名で結成したものである。

2 活動の背景

活動を行う「千里の森」は、ミカン、イチジク、桃の特産地で知られる尾道市山波町地区に位置し、風の被害から果樹を守る果樹畑に隣接した森林(一〇ha)である。この森林は三〇年前に松喰い虫に強いマツやヒノキの苗が植樹され、その後手が入らず、薦類が繁茂し荒廃している。花が咲き、実が収穫できる木を

植えて里山を蘇らせ、市民が楽しめる森林として開放し、地域間の交流を促進し、地域の活性化を図りたいと、森林所有者から相談を受け、整備を行っている里山である。

3 活動の内容

この活動は一年間に二回程度実施することを基本とし、七月の草刈りとミカンの摘果、十月の草刈りと間伐、枝打ち、十一月の植樹とミカンを収穫することに取り組んでいる。

参加者間のコミュニケーションは、昼食時間を利用して、地元の方の手作りのトン汁を囲み、自己紹介で盛り上げ、時には、森のコンサート(ハーモニカ演奏)も行い、楽しいひと時で疲れをいやしている。

4 結び

① 里山植林地は、間伐と枝打ちで明るい見通しの良い健全な林に蘇っている。植樹は花が咲き、実が付き実を探取できる木を七五本植栽、市民が楽しめる森林として大きな効果を發揮している。

今後は、この地域で林と農のプランたことから、森に隣接した「桃年間オーナー制度」が事業開始二年目に産声を上げ、県内外から多くの方々の応募があり、活発な交流で地域活性化に大きな効果を発揮している。その後は、この地域で林と農のプランニングサポート、トン汁交流、ミカン狩りなど楽しみながら森づくりが進んでいる。

② 植栽木は薦類に被虐されており、薦の撲滅が急務で対策を思考している。

③ 地元と地域間の交流は、森のコンサート、トン汁交流、ミカン狩りなど楽しみながら森づくりが進んでいる。

④ 森づくり活動で美しい景観が蘇つたり、森林地は、間伐と枝打ちで明るい見通しの良い健全な林に蘇っている。植樹は花が咲き、実が付き実を探取できる木を七五本植栽、市民が楽しめる森林として大きな効果を發揮している。

今後は、この地域で林と農のプランニングサポート、トン汁交流、ミカン狩りなど楽しみながら森づくりが進んでいる。

緑の少年団活動状況



莊野緑の少年団（竹原市）

莊野緑の少年団は、緑に親しみ、緑を愛し、これを育てつつ、健全な心身を養い、互いに力を合わせて社会のために役立つ自主的な活動をすることを目的に平成十五年に設立され、現在の団員数は六十九人である。

長年にわたり、学習活動（森の中の学習、植林作業、しいたけ栽培、お年寄りへの花のプレゼント、河川のごみ拾い、巣箱製作）、緑化委員会（校舎の周りの花づくり、菊づくり）や奉仕活動（記念植樹、緑の募金）に取り組んでいる。

毎年、校舎の西側でリュウキュウアサガオのグリーンカーテンを栽培し、莊野小学校の夏の風物詩となっている。

また、地域の方の指導の下、菊を栽培し、地域の産業文化祭に出品し、地域の人々を和ませている。



喜びを感じている。

地域活動として、賀茂川周辺の清掃活動、地域の一人暮らしのお年寄りへ育てた花鉢と手紙をプレゼントする活動を継続しており、これらの活動は地域でも喜ばれ、地域の活性化に貢献している。

大乗小緑の少年団（竹原市）

大乗小緑の少年団は、平成十七年に設立され、現在の団員数は七十八人である。

これまで学習活動（学級園での花づくり・野菜づくり）、一人一鉢の花の栽培、緑化委員会活動（校内花壇に花のある環境作り、プランターの花の栽培）、華道クラブ活動（生徒が活けた花の校内展示）、ボランティア活動（地域のゴミ拾いや通学路の清掃）に取り組んでいる。

学級園での花づくり・野菜づくりでは、地域の方々に協力していただき、意欲的に取組み、学習効果を高めている。

一人一鉢の花の栽培では、お世話になった方へ花鉢をプレゼントし、喜んでいただいている。

また、多くの方に鑑賞していただきか卒業証書授与式や離任式では、会場や通路に花鉢を並べ卒業生や先生方への感謝の気持ちを表している。

地域活動として、JR大乗駅周辺や通学路の清掃活動、お世話になった方への育てた花鉢をプレゼントする活動を継続しており、これらの活動は地域でも喜ばれ、地域の活性化に貢献している。



緑の少年団に入り活動してみませんか。また、緑の少年団を結成して、青少年と緑にふれあってみませんか。お問い合わせは、【広島県緑の少年団連盟事務局（公社）広島県みどり推進機構】まで。

TEL 〇八一一五二三一四八四〇

令和元年度

広島県緑化功劳賞が決定



広島県みどり推進機構は、本年度の緑化功劳賞を「莊野緑の少年団」と「大乗小緑の少年団」に決定しました。両団とも長年にわたる緑化活動や地域での奉仕活動など（詳細は六ページで紹介）の功績が認められました。受賞、おめでとうございます。

表彰は、六月一日（日）第十八回ひろしま「山の日」県民の集いのメイン会場である竹原市会場での開会式の中で行われました。

森林やみどりの大切さ、必要性を普及啓発するとともに、児童・生徒の緑化思想の高揚を図るために、広島県緑化ボスター原画コンクールを実施しています。沢山のご応募をお待ちしています。

令和元年度

広島県緑化ボスター原画コンクール作品募集

広島県みどり推進機構

■両方の問合せ・応募先

詳細は当機構HPをご覧ください。

国土緑化運動の一環として、植樹及び森林・樹木の保護・育成の助長並に一般国民の緑化思想の高揚を図るため、国土緑化推進機構の令和二年用緑化ポスター等に使用する標語を募集しています。心に残る標語をお待ちしています。

国土緑化運動・育樹運動 標語募集

イベント掲示板（7月～9月）

行事名	実施日	料金	申込（期限）	内容
広島県緑化センター	TEL 082-899-2811	広島市東区福田町	http://ryokka-c.jp/	
7月の自然探勝	7月3日（水）	無料	自由参加	園内を歩きながら植物を観察します
夏のきのこ教室	7月7日（日）	無料	自由参加	梅雨時にもたくさんのかきのこが
藍のトントン染め	7月15日（月）	材料費500円	先着20組	藍の生葉をトントンたたいてハンカチを染めよう
夏休み昆虫教室	7月21日（日）	無料	先着40名	園内の昆虫を採集しよう
夏休み自由工作塾	7月21日（日）・28日（日）・8月4日（日）・18日（日）・21日（水）・25日（日）	材料費100円	自由参加	木の実や木の枝を使って自由工作
昆虫標本作り入門	7月27日（土）	材料費1,000円	先着20組	昆虫の標本作りを学びましょう
夏休み親子木工教室	8月11日（日）	材料費	先着20組	木工クラフトに挑戦しよう
秋の七草と自然探勝	9月4日（水）	無料	自由参加	秋の七草にまつわる話と自然観察 ※ルーペ持参
イネ科植物の学習会	9月4日（水）	無料	自由参加	秋のイネ科植物の観察 ※ルーペ持参
初秋のバードウォッチング	9月14日（土）	無料	自由参加	園内を歩きながら初秋の野鳥を観察します ※双眼鏡持参
9月の自然探勝	9月19日（木）	無料	自由参加	秋の気配を探そう
広島県立中央森林公园	TEL 0848-86-9101	三原市本郷町	http://www.chuo-shinrin-koen.or.jp/	
昆虫教室	7月14日（日）・21日	2,500円	必要	公園内での昆虫採集と標本作り
星空観察	8月4日（日）	500円	必要	望遠鏡で土星の輪を観察
草木染	8月6日（火）	1,500円	必要	自由研究で媒染液の化学変化の観察とハンカチの染色
木工教室	8月4日（日）・11日（日）・12日（月）	1,500円	必要	夏休みの工作、本箱等の木工品作成

令和元年度 公募事業「みどりづくり活動支援事業」一覧表

(単位:千円)

区分	番号	実施主体	事業名	実施場所	助成額
森林整備	1	吉川長寿会	多様な森林の造成(生きがい対策森林づくり)	東広島市八本松町 吉川財産区内(借上げ地)	130
	2	吉川の里山を育てる会	吉川みんなの森整備推進事業	東広島市八本松町吉川 吉川財産区有林	90
	3	刈又池里山の会	刈又池周辺森林整備事業	東広島市八本松町 西ヶ谷国有林	80
	4	ふる里の自然と緑を守る会	大佐山憩いの森整備事業	福山市新市町 大佐山憩いの森	50
	5	深水自然を守る会	深水憩いの広場つくりと自然の再生	福山市神辺町 西中条財産区有林、深水共有林	180
	6	上御領下組自然と森林を守る会	上御領下組森林整備事業	福山市神辺町 上御領下組生産森林組合所有林	70
	7	緑化センター里山保全ボランティア	広島県緑化センター森林整備事業	広島市東区福田町 広島県緑化センター内の森林	130
	8	年輪クラブ	羽高湖周辺山林整備事業	府中市諸毛町 羽高湖周辺	90
	9	武田山の緑を守る会	武田山整備事業	広島市安佐南区大町西	140
	10	福山山岳会	福山市近郊の里山登山道・遊歩道整備事業	福山市近郊の里山	50
	11	プロジェクト千里の森	千里の森の手入れ	尾道市山波町僧都東側263 私有林	120
小計			11		1,130
環境绿化	12	高屋垣団地花壇作り同好会	高屋垣団地周辺環境緑化事業	東広島市高屋町 高屋垣団地周辺	40
	13	土師ダム桜守プロジェクト	土師ダム桜守プロジェクト事業	安芸高田市八千代町土師 土師ダム湖畔	160
	14	脱温暖化プロジェクトせら	緑のカーテン推進	世羅町内自治センター・小学校等	90
	15	高須小学校緑化推進協議会	高須小学校及び周辺緑化事業	高須小学校及び周辺市有地(道路法面)	80
	16	温 友 会	雑草の下刈り・施肥・剪定・雜木伐採事業	山県郡北広島町川小田 大仙神社周辺	50
	17	花ネットワーク・BINGO	環境美化活動事業	福山市御幸町中津原 芦田川河川敷「草花公園」	160
	18	大河内さくらの会	桜並木整備事業	東広島市西条町大河内 黒瀧川河川敷	50
	19	江田島市水産物等販売協議会	ゆたかな海を育てる森づくり事業	江田島市能美町中町 真道山森林公園、キャンプ場	60
	20	毘沙門台学区社会福祉協議会	学区団地内花いっぱい運動	安佐南区 毘沙門台団地内	170
	21	呉市仁方町まちづくり推進協議会	「春が楽しみ!チューリップ」事業	仁方町内の教育施設・公共施設・公園・自治会施設等	180
	22	三次市立吉舎中学校生徒会	吉舎中学校区緑化事業	三次市吉舎町吉舎	200
木材利用 災害支援 木村災害	23	廿日市造園緑化建設業協会	はつかいちみどりまつり事業	廿日市市 新宮中央公園	100
	24	呉市第2地区まちづくり委員会	呉市第2地区の緑化事業	呉市清水 第2地区	200
	25	花咲ジィバアの会	自生桜の保護育成事業	庄原市東城町三坂	90
	26	呉市広石内自治会	望郷の桜植樹	呉市広石内1丁目	80
	27	NPO法人鶴のねづかくらもひら	宮島のさくら・もみじの再生	廿日市市宮島町 宮島公園	200
	小計		16		1,910
	28	Jin里山森林プロジェクト	間伐材を利用したベンチ制作	神石郡神石高原町安田	200
	29	下御領自然と歴史を守る同好会	里山整備事業	福山市神辺町 下御領生産森林組合所有地	60
	小計		2		260
	30	公益財団法人オイスカ広島県支部	山・林・SUN活動事業	廿日市市吉和 もみのき森林公園	40
	31	サポート・トレッキング・グループ	里山登山路等整備	野呂山、休山の登山道	50
	32	エヒメアヤメの里天神原同好会	エヒメアヤメの里づくり	東広島市豊栄町吉原	180
	33	可部南グリーンズ緑の少年団	緑の少年団自然体験思い出づくり	三次市布野町・君田町及び三原市本郷町	120
	34	森のフェスティバル実行委員会	森のフェスティバル事業	県立もみのき森林公園・廿日市市吉和	160
	35	NPO法人ひろしま人と樹の会	炭焼き体験講座	安芸高田市八千代町土師、北広島町土橋	150
	小計		6		700
	計		35		4,000

公益社団法人 広島県みどり推進機構

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 県庁森林保全課内 TEL082-513-4840
E-mail info@green-hiroshima.or.jp
ホームページ http://www.green-hiroshima.or.jp

支 部 事 務 局

広島市	広島市役所農林整備課	082-504-2752	安芸高田市	安芸高田市役所農林水産課	0826-47-4022
呉市	呉市役所農林水産課	0823-25-3317	江田島市	江田島市役所農林水産課	0823-43-1642
竹原市	竹原市役所建設課	0846-22-7746	府中町	府中町役場環境課	082-286-3244
三原市	三原市役所農林水産課	0848-67-6081	海田町	海田町役場都市整備課	082-823-9834
尾道市	尾道市役所農林水産課	0848-38-9212	野町	野町役場都市整備課	082-820-5608
福山市	福山市役所農林水産課	084-928-1033	坂町	坂町役場産業建設課	082-820-1512
府中市	府中市役所農林課	0847-43-7131	安芸太田町	安芸太田町役場産業振興課	0826-28-1973
三次市	三次市役所農政課	0824-62-6163	北広島町	北広島町役場農林課	050-5812-1857
庄原市	庄原市役所商工林業課	0824-73-1124	大崎上島町	大崎上島町役場建設課	0846-65-3124
大竹市	大竹市役所産業振興課	0827-59-2130	世羅町	世羅町役場産業振興課	0847-22-5304
東広島市	東広島市役所農林水産課	082-420-0938	神石高原町	神石高原町役場産業課	0847-89-3337
廿日市	廿日市役所農林水産課	0829-30-9148			

ひろしまの緑 81号(令和元年7月1日発行) 発行 公益社団法人広島県みどり推進機構



令和元年度公募事業 「みどりづくり活動支援事業」助成額決定!

三十五団体の事業を採択

本年度のボランティア団体や地域の緑化活動等に助成する「みどりづくり活動支援事業」は、二月一日から五月十日まで公募を行ったところ、三十五件の応募がありました。

去る五月二十二日に、緑の募金の管理・運営・使用等について審議する当機関の運営協議会を開催し、一覧表のとおり全事業を採択することになりました。

した。

各団体からの要望額には及びませんでしたが、個別には、昨年度並みの助成額となりました。

した。

今年も「緑の街頭募金」を四月十四日に、広島市の福屋八丁堀本店前で実施しました。

広島市みどりの少年団、森林ボランティア団体、広島県・広島市の職員の方々にご協力いただきました。

多くの方々から温かい募金をいたしましたことに心から感謝申し上げます。

緑の街頭募金を実施しました

平成三十一年四月十四日(日)

